



あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

8

NO.888



総合型 地域文化・スポーツ クラブ Culture & Sports

多世代・多種目・多志向の文化・スポーツ活動を楽しむ町教育委員会の「総合型地域文化・スポーツクラブ」が4月から本格稼働し、さまざまな催しを通じて町民が思い思いに活動できる場になっています。7月現在の総会員数は267人。準備期間の2月から7月までに、国内トップクラスの選手や地元の指導者が計6回の特別体験教室を開き、延べ約80人が参加しました。これまでの活動を紹介します。

2月 バレーボール

国内トップのビーチバレー選手、藤井桜子さんが講師となり、厚真中央小学校の体育館で効率的なストレッチやレシーブ、トスなどの基本動作を教えました。参加者約20人は、ミニゲームで汗を流しながら交流を深めました。



3月 ラグビー

元ラグビー女子日本代表の富田真紀子さんが、厚真中央小学校のグラウンドで、ラグビーの楽しさを伝えました。参加者約10人のほとんどが初心者でしたが、パスやスクラム、セットプレーなどチームプレーの楽しさを体験しました。



4月 百人一首

町子ども会育成連絡協議会の三上保子さんと白老子どもかるたクラブの久保貢さんを招き、初心者から経験者まで約20人が参加しました。取り札に向かいあった参加者は、集中力を高めてかるたを楽しみました。



5月 柔道

厚真柔道スポーツ少年団の宮副千栄美さんが講師を務め、あつまスタードーム柔道場で実施しました。参加者5人は、礼儀作法や受け身、組手などの基本を習い背負い投げなどの技を練習し、心地よい汗を流して心身を鍛えました。



6月 日本舞踊

総合福祉センターの和室で、約20人が伝統文化を学び、踊りを体験しました。指導したのは、日本舞踊子ども教室「哉メ座」の西川祿満さん。所作や動きの美しさ、踊りを通じて舞踊の魅力を伝えました。



7月 サーフィン

指導したのは、地元のインストラクターの村上巧さんと留学先から帰国した慶砥さん親子で、初めてサーフィンに触れる小学1年生から3年生の3人が参加しました。体の使い方などを習った3人は、見事に板に立つことができました。



お問い合わせ

厚真町総合型地域文化・スポーツクラブ
☎0145-27-3775（スポーツセンター内）

ホームページ



広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

8

N0.888

ひとのうごき

人

□

4,253人 (+16)

男

2,182人

女

2,071人

世帯数

2,188世帯 (+16)

7月30日現在 （ ）内は前月比

7月1日～7月30日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



厚真町ホームページ

トップページ下部のバナーから

広報あつま

Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



今季初の真夏日となった7月13日、浜厚真海岸で総合型地域文化・スポーツクラブのサーフィン特別体験教室があり、小学生3人が参加しました。地元のインストラクターの村上巧さんと慶砥さんの指導で3人は初めての体験にもかかわらずバランスを保ってサーフボードに立ち、笑顔を浮かべました。

トラクターやフォークリフトなどをお持ちの方へ

住民課 税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

公道を走らないトラクターやフォークリフトなどもナンバープレート(課税標識)の交付を受けてください。

小型特殊自動車は、田畑や敷地内でしか使用せず公道を走らない場合でも、軽自動車税の課税対象です。
該当する車両を所有している場合は、軽自動車税の申告をしてナンバープレート(課税標識)の交付を受けてください。
なお、小型特殊自動車のナンバープレートは、軽自動車税の課税物件であることを表す標識です。ナンバープレートの交付を受けていても、道路運送車両法の保安基準を満たしていなければ公道を走ることはできません。

- 交付(申告)の際に必要なもの**
- ・販売証明書または譲渡証明書
 - ・車両の情報(所有者と使用者の住所と氏名、車名とメーカー名、車体番号、排気量)

農耕用作業機	その他(農耕用以外)
トラクター、コンバイン 田植機、農業散布車など	フォークリフト ショベルローダーなど
	
最高速度35km/h未満 車体のサイズ制限なし 排気量の制限なし	最高速度15km/h以下 長さ4.7m、幅1.7m、高さ2.8m以下 排気量制限なし

※表の条件に該当しないもので事業に使用しているものは「固定資産税(償却資産)」の申告の対象となります。

よくある質問

- Q 1. 公道を走らないから、ナンバープレートをつける必要はないのでは？**
A 1. 小型特殊自動車は、所有していることで軽自動車税が課税されます。公道走行とは無関係です。
- Q 2. 取得した際にナンバープレートをつける必要はないといわれたが？**
A 2. 小型特殊自動車は、所有していることで軽自動車税が課税されます。該当する車両を取得、または現在、未申告の車両を所有している場合は、速やかに軽自動車税の申告をしてナンバープレート(課税標識)の交付を受けてください。不申告の場合は、過料(10万円以下)が科せられます。
- Q 3. 対象になる車両は？**
A 3. 農耕用の小型特殊自動車は、トラクター・コンバイン・田植機・農業用薬剤散布車などで、乗用装置のあるものが対象です。農耕用以外は、フォークリフト・ショベルローダー・タイヤローラー・草刈作業車などが対象です。
- Q 4. 車両を買い換えたので、そのままナンバープレートを付け替えてよいのか？**
A 4. 車両を買い換えたときは、ナンバープレート(課税標識)も変える必要があります。前の車両の課税標識を返納し「廃車」申告手続きをするとともに、新しい車両の「登録」申告手続きをしてください。
- Q 5. 現在、車両を使用していない場合は？**
A 5. 小型特殊自動車は、使用していない場合でも、所有していることで軽自動車税が課税されます。車両を廃棄、譲渡した場合にナンバープレート(課税標識)を返却してください。
- Q 6. 手数料を払うので希望ナンバーを交付してほしい。**
A 6. ナンバープレート(課税標識)の管理の都合上、希望ナンバーには対応できませんのでご了承ください。

北海道胆振東部地震から8年を迎えるにあたり

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

追悼式、黙とう、メッセージ放送を行います。また、吉野地区に献花台を設置します。

北海道胆振東部地震厚真町追悼式

日時▶ 9月5日(土)
式典：10時～11時

場所▶ 総合福祉センター
・香典、供物などはご遠慮ください。
・献花用の花は、会場に用意します。

黙とう

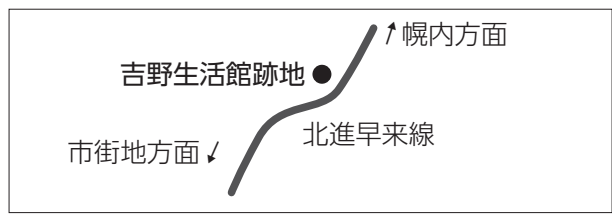
日時▶ 9月6日(日) 正午から1分間
・消防サイレンに合わせ黙とうをお願いします。
・火災と間違えないようにお願いします。

町長メッセージ放送(防災行政無線)

日時▶ 9月6日(日) 12時20分(再放送：同日20時)

吉野献花台の設置

場所▶ 吉野生活会館跡地(吉野19-1)
設置期間 9月1日(火)～6日(日)
・供物はカラスやクマなどの野生動物のエサとなりますので、必ずお持ち帰りください。

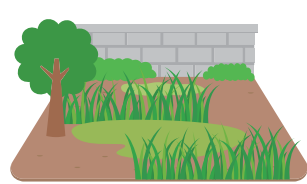


住民課町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

空き地の適正管理を

空き地は、所有者等(所有者、管理者等)が自ら管理するのが原則です。適正な管理をお願いします。

人が住まなくなったり、使用されなくなった空き地が適正に管理されないと、草木が生い茂り、虫の発生やごみ等の不法投棄を招くなど、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼします。また、枯れ草による火災発生の原因となります。



空き地の所有者等の方へ

- ・空き地での草木の増殖や枯れ草が密集しないように注意し、定期的に草刈り等を行いましょう。
- ・ごみの散乱防止や清掃を行うなど、環境美化に努めましよう。
- ・近隣住民の迷惑にならないよう、日ごろから適正な管理を心がけましよう。

空き地の雑草等でお困りの方へ

- ・土地の所有者が分からない場合は、役場住民課で土地台帳が閲覧(有料)でき、所有者を確認することができます。
 - ・空き地における除草・樹木の越境等は、基本的に民事(相隣関係)の問題です。当事者間で直接、解決していただく必要があります。
- ※町が強制的に除草等を行うことはありません。

70歳以上の国民健康保険高額療養費

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

8月1日から、高額療養費の算定基準を計算するための控除額が変更されました。

低所得者の負担増加を防ぐため、健康保険法施行令等の改正により8月1日から、高額療養費の算定基準を計算するための控除額が次のとおり変更されました。
制度の詳細は、7月中旬に国民健康保険加入者に郵送した「こくほハンドブック」などでご確認ください。

公的年金の控除額(低所得者・非課税世帯の方)

変更前(令和8年7月まで)：80万6,700円
変更後(令和8年8月から)：82万6,500円

令和8年度厚真町防災会議を開催



会議の冒頭であいさつする宮坂会長

国や北海道、通信事業者、公共交通機関など21団体による令和8年度厚真町防災会議が6月25日に総合福祉センターで開かれ、「厚真町地域防災計画」の改定案について審議し、了承されました。

会議は、国の災害対策基本法に基づき、災害から地域や町民を守るために地域防災計画の作成や実施の推進、町の防災に関する重要事項の審議を目的にしています。

会議では、防災会議委員21人に委嘱状が交付され、新庁舎における防災機能に関する事項などの追加のほか、国・北海道の防災計画と整合性を取った改定案を説明し、全委員の了承を得ました。

社会を明るくする運動のキャラバン隊が総理大臣メッセージを伝達

苫小牧地区保護司会(岩田典一会長)の「第76回社会を明るくする運動」キャラバン隊が7月2日に町を訪問し、役場本庁舎前で内閣総理大臣メッセージを伝達しました。

訪れたのは、岩田会長を含む10人のほか、同保護司会厚真分区長の中村昇洋さんと山口純子さん。岩田会長が総理大臣メッセージを代読しました。



来町したキャラバン隊の皆さん

地域おこし協力隊と地域活性化起業人に委嘱状を交付



委嘱状を受け取る高山みちよさん(上左)、藤川巧さん(上右)、麻生智嗣さん(下)

7月に入り町と町教育委員会は、起業型地域おこし協力隊の高山みちよさんと教育魅力化支援員の藤川巧さん、地域活性化起業人の麻生智嗣さんに委嘱状を交付しました。

高山さんは、新規ホテルの開発やリブランディングなどの経験を生かし、遊休住宅をリノベーションして町内で宿泊事業の展開などを予定しています。藤川さんは高校教員(社会)の経験などを生かし、地域との連携を大切にしながら公営塾を更に発展させて子どもたちが挑戦できる居場所づくりを目指します。麻生さんは、神奈川県鎌倉市在住で、都市計画マスタープラン策定などで手腕を発揮しています。町では、5年ぶりに地域公共交通の在り方を見直す時期を迎えたため、地域公共交通政策アドバイザーとして、町民の満足度が高い地域公共交通網の構築のために専門的な知見でアドバイスをもらう予定です。

厚真町とアンドパブリック株式会社(本社・神奈川県、桑原憂貴代表取締役CEO)は7月2日、議会会議室で「社会的インパクトマネジメントの実施支援に関する連携協定」を締結しました。

同社は、民間企業や行政施策における「社会的インパクト」の可視化・最大化に関するコンサルティングやワークショップの企画などを行っています。桑原代表取締役CEOは、町の地域活性化起業人としても関わりが深く、町民や職員と共に行政課題を検証しながら主に第5次厚真町総合計画策定の伴走支援に力を注いできました。

連携協定内容は、町と同社は緊密に連携し、それぞれが有する資源・知見・ネットワークを持ち寄り、社会的インパクトのマネジメントの手法を実践的に活用するというものです。町にとっては、政策や施策、事業の成果向上と地域課題の解決や住民サービスの向上を図り、同社にとっては社会的インパクトマネジメントの実証実験の獲得が得られることから、双方にメリットがあります。

アンドパブリック株式会社と連携協定を締結



連携協定書を手に笑顔を浮かべる桑原代表取締役CEO

胆振総合振興局の牧野振興局長と苫小牧警察署の高橋勇吉署長は6月18日、「交通事故死ゼロ3000日」を達成した厚真町に北海道知事感謝状と北海道警察本部交通部長感謝状を贈呈しました。

厚真町では、平成30年2月24日から「交通事故死ゼロ」を更新していて、道内では6月1日現在で22番目の記録となっています。北海道知事感謝状は宮坂町長に、北海道警察本部交通部長感謝状は町交通安全指導員会の石橋実穂子会長に伝達されました。

牧野振興局長は「町民皆さまの献身的な活動と誠実な取り組みに敬意を表します」と語り、高橋署長は「長年にわたる献身的かつ地道な取り組みに敬意とお祝いを申し上げます」と話しました。



交通事故死ゼロ3000日達成で町に知事感謝状など贈呈



受賞後に記念撮影する関係者の皆さん

あつま町の植樹会を開催



植樹を前に記念撮影する参加者の皆さん

「あつま町の植樹会」(町主催)が6月20日、幌内地区の日高幌内川上流部で行われ、町民約30人が参加しました。

昨年に続き、河畔林の再生が目的で、ヤマモミジやキタコブシなど26種類160本の広葉樹を用意。鹿柵で覆ったエリア内に20枚の養生シートを敷き、シート1枚に8種類の苗を植えました。宮坂町長は「町内では、胆振東部地震で森林が崩壊して以降、どれだけ早く緑化できるかを科学的に研究してもらっています。植樹会は、自然災害と向き合い学べる場です」とあいさつしました。

このほか、植樹会を前に参加者は厚真川水系砂防事業竣工記念碑を見学。胆振東部地震で発生した土砂災害などの史実について、町職員の説明に耳を傾けました。

JICA研修生が来町



大型穀類乾燥調製貯蔵施設で農協の概要を学ぶ研修生

独立行政法人国際協力機構(JICA)の課題別研修コースに参加したアフリカ5カ国の研修生5人が6月25日と26日に厚真町を訪れ、自国農業などの発展につなげるために厚真の農業を学びました。

研修は、厚真町土地改良区(細川隆雄理事長)やとまこまい広域農業協同組合が協力しました。訪れたのは、西アフリカのマリ共和国や東アフリカのブルンジ共和国などの中央政府や地方政府に務める農業や水管理などの専門家です。到着した一行は、総合福祉センターで関係者と対面。細川理事長が「厚真町のかんがい用水の現状や農業について学んでいただき、少しでも皆さんの課題解決の参考にしていただけたら」とあいさつし、研修生5人は自己紹介を兼ねて「ありがとうございます」と日本語交じりにお礼を述べました。研修生は、営農用水の管理や運用、米作りなどを学び、2日間にわたって厚真ダムや美里頭首工、JAとまこまい広域大型穀類乾燥調製貯蔵施設などを見学しました。

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

研究型地域おこし協力隊

ほんごう はるか
本郷 悠夏さん

着任：令和8年4月(1年目)
出身：滋賀県大津市



これまでの経歴について教えてください。

大学進学を機に北海道へ来ました。幼い頃から琵琶湖が身近な存在で、小学校の頃には外周約200kmの琵琶湖を徒歩で一周して水質調査を体験するなど、自然環境について知ることを楽しんでいました。ある時、林間学校で「草の生えた土」と「グラウンドの土」に水を注ぐ実験を見て、森が水を綺麗にする力に衝撃を受けました。「琵琶湖を綺麗にするには、山を良くすればいいんだ」と直感したことが、森林研究の原点です。日本で最も広い研究林を持つ北海道大学に進学しました。

大学では何を学び、活動していましたか？

修士課程にかけて森林科学を専攻し、生態系管理学を学びました。地震による崩壊地の植生回復を研究し、外来種に頼らない自然由来の再生方法を模索しました。「森林研究会」というサークルでは、樹木の見分け方や道づくり、間伐などの実地経験を積み、札幌市内の公園で子どもたちに森の魅力を伝えるイベント運営にも奔走しま

現在活動している協力隊〈7月末現在〉

農業▷7人 漁業▷1人 研究型▷1人 起業型▷10人
教育魅力化▷2人 協働型▷3人 スポーツ▷1人

した。「人が変われば森が変わる」という気づきを得た、非常に濃密な時間でした。

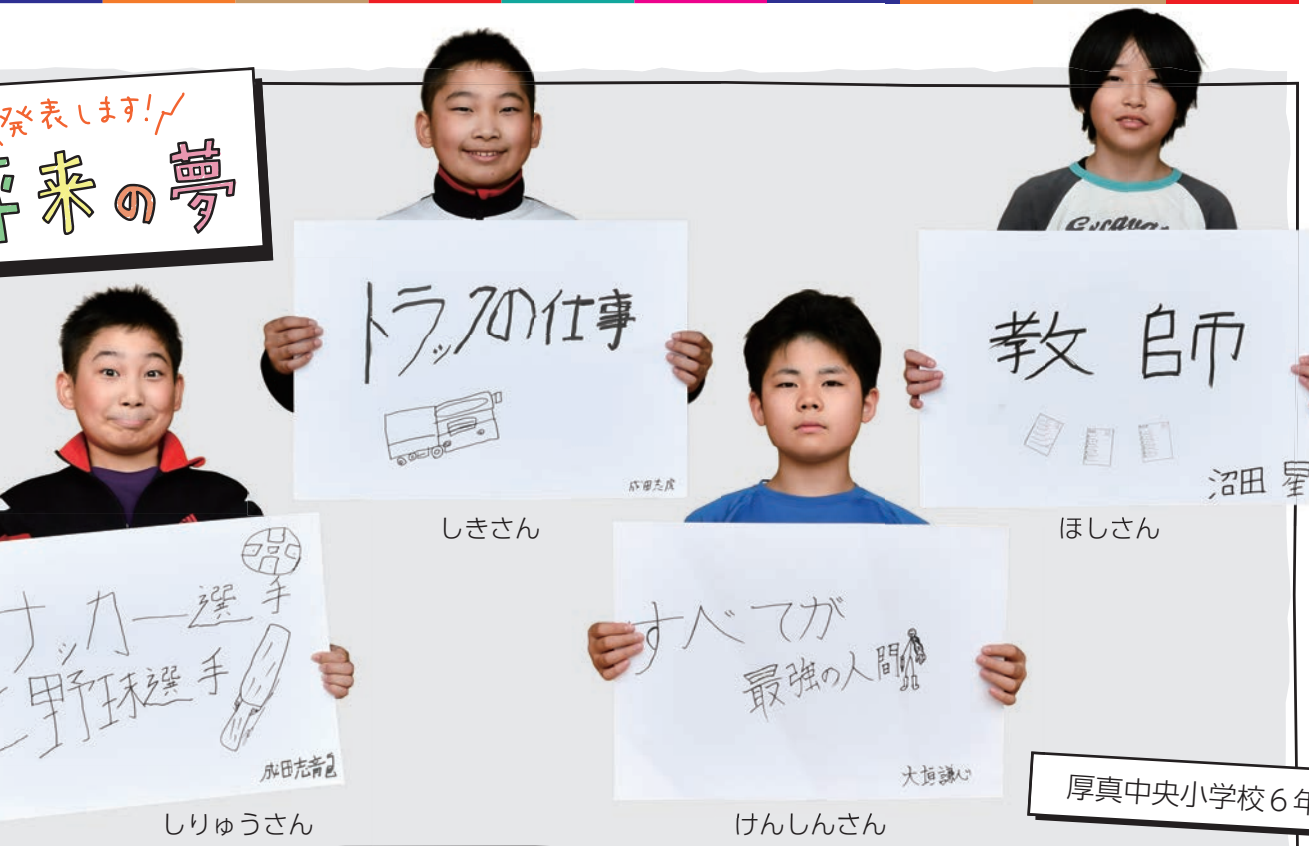
なぜ、厚真町を研究領域に選んだのですか？

サークル活動を通じて、厚真町の林業関係者と交流があったことが最大の理由です。民間企業の内定もいただきましたが、博士課程への進学と研究への末練がありました。厚真町が新たな試みで博士学生を対象とした「研究型地域おこし協力隊」を募集しているのを見て「これだ！」と思い、迷いなく飛び込むことができました。

今後の目標を教えてください。

広葉樹の森での伐採作業に関する研究を計画しています。厚真町では重機だけでなく馬を使った作業が行われています。これらの作業が周囲の樹木の成長や植生回復、土壌に与える影響を科学的に分析し、どのような場所にどの作業が適しているかを明らかにしたいと考えています。森林管理の新たな選択肢として馬搬の価値を再定義し、現場の人がそれぞれの強みを生かした仕事をしやすい仕組み作りを目指します。厚真の森に深く根ざした研究成果を町に還元していきたいです。

厚真町は、町民や移住を考えている人などのチャレンジをみんなで応援しているまちを目指します。「厚真町チャレンジ応援通信」は、さまざまなチャレンジの情報を発信していきます。



厚高インフォ

Vol.320

学校の取り組みはホームページでも！



■高体連表彰伝達式および壮行会

(6月12日)

体育館で支部高体連の表彰伝達式と全道大会の壮行会を実施しました。陸上競技部7人と水泳競技に個人出場した計8人が全道大会に出場しました。校長は、全国高校総体(滋賀県)への出場に期待を込めて激励しました。

〈陸上競技部の全道大会結果、敬称略〉

▽男子砲丸投げ1位・大垣尊良、▽男子円盤投げ1位・大垣尊良、3位・赤崎蓮、4位・大垣成示▽男子やり投げ1位・赤崎蓮▽女子砲丸投げ5位・中島花奏▽女子円盤投げ4位・中島花奏

■学校運営協議会(6月22日)

会議室で、第1回学校運営協議会(三國和江会長)を開催しました。役員改選時期にあたり、新任委員4人を紹介しました。事務局が強歩大会の協力依頼などを提案し、公営塾の活動状況も説明されました。

〈新任委員、敬称略〉

窪田泰法(厚真中学校PTA会長)、藤井大吾(厚南中学校PTA会長)、澤田慎也(厚真町教育委員会次長、横田慎也(厚真中学校校長)

■合同企業説明会(6月23日)

苫小牧市内で、胆振総合振興局および胆振教育局主催の「合同企業説明会」が行われました。来春の高校卒業予定者が、100以上の企業から各ブースで説明を受けました。14人が参加して、進路活動に役立てました。

■厚真中学校での高校説明会(6月25日)

厚真中学校で高校説明会を開きました。佐藤校長と生徒会長の小宅和哉さん、中島花奏さんが出席し、高校受験を控える中学生に説明し、厚高の魅力を伝えて進路選択の参考にしてもらいました。

■SNS・ネット安全講話(6月26日)

北海道情報専門学校の桂田光彰さんを招き、スマートフォンを使う際のセキュリティなど具体的な設定・操作方法を説明してもらいました。生徒たちは、個人情報の管理について、しっかりと学びました。

■田舎まつり音頭パレードに参加

(6月27日)

素晴らしい天候の中、元氣な踊りを披露しました。個人の部で工藤虎輝さんが町長賞を受賞し、昨年の町長賞(団体)の受賞に続き2年連続となりました。「あゆみ会」の方の事前練習の陰で、成果が発揮できました。



よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

厚高生の背中

7月から、よりみち学舎に新たなスタッフ1人が加わり、新体制でスタートしました。『伴走』という視点で厚高生との関わりを思い起こすと、「背中の変化」が脳裏に浮かんできました。

これまでの『伴走』は、どちらかというと生徒たちを「先導」する形で引っ張りながらサポートし、隣で話を聞きながら「何をすればよいのか」などと問いかける場面が多く、厚高生にとって受動的な伴走が中心でした。しかし、今では厚高生のやり取りを後方から見守り、時折、背中を押してあげる主体的な伴走へと変化してきました。意図的なものではなく、自然な流れだと感じています。それは、厚高生が少しずつ目標や計画を持って自走できるようになってきた証でしょう。私も彼らの背中が少しずつ大きくなっていることを実感し、日々喜びを感じています。

具体的には、「イチカラ」での対戦ゲーム企画やあつま田舎まつりでのぬり絵企画です。1カ月以上かけて準備し、達成感を伴って成し遂げました。そこには、会話を弾ませる厚高生の生き生きとした姿があり、多くの小学生から「〇〇さんにどうやったら、勝てるんだ？」など、素直な熱い気持ちで接する子どもたちとの心の交流があふれていました。

変化が楽しい「厚高生の背中」。新たなスタッフと共創しながら、主体性を磨く『伴走』を目指します。教育魅力化支援員 山中 恵杜



変化が楽しい厚高生の背中



こどもの予防接種

接 種 日	未 就 学 児	水 曜 日	14時～15時 (この時間は一般診療休み)	予防接種 専用サイト 
	小 学 生 ～19歳	月・金 曜 日	9時～12時、14時～17時	
		水 曜 日	9時～12時、15時～17時	
予 約 / 受 付 接 種 場 所	あつまクリニック ☎ 27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です (予約受付時間: 9時～12時、15時～17時)			
持 ち 物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ (保健師) までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス (1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回) 27日以上あけて2回 (追加) 1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ (※1)	生後2～60カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満 (27日以上あけて3回) (追加) 初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満 (27日以上あけて3回) (追加) 生後12～15カ月未満 (初回後60日以上あけて1回)
五種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	生後2～90カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満に、20～56日あけて3回 (追加) 初回6～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期) 生後12～24カ月まで (2期) 年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘 (水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回) 生後12～15カ月未満に1回 (追加) 初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ (任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自の助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期) 生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期) 9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回) 3歳: 6～28日あけて2回 (1期追加) 4歳: 1期初回終了後約1年あけて1回 (2期) 9歳: 1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生 (6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を超えた場合は3回 (2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

(※1) 令和6年3月31日までに接種を開始している方のみ対象。

【注意】四種混合ワクチンは、生産終了に伴い接種できなくなりました。接種機会を逃してしまった方は個別に健康推進グループにご相談ください。



保健の掲示板 9月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

①ニューママ教室 ②プレママ教室		①1歳6カ月児健診 ②3歳児健診
対 象	①産後2～6カ月のママとお子さん ②妊娠中の方	①令和7年1月23日 ～令和7年3月30日生まれ ②令和5年7月23日 ～令和5年9月30日生まれ
	①ベビーマッサージ、助産師相談 ②ミニ講話「知っておきたい妊産婦のからだの話」など、 助産師相談	と き 9月30日(水) ※個別に案内 ところ 総合福祉センター
と き	9月4日(金) ①9時30分～10時30分 ※お子さんの計測を希望の方は9時～9時30分に来場 ②10時45分～11時45分	持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、歯ブラシ、 バスタオル、アンケート、早朝尿(②のみ)
	ところ 厚南子育て支援センター	5歳児健診
持ち物	①母子健康手帳、バスタオル、ベビーオイルやベビークリーム ②母子健康手帳	対 象 年度内に5歳に到達するお子さん(年中児) と き 9月16日(水) ※個別に案内 ところ 総合福祉センター 持ち物 母子健康手帳、アンケート

こころの相談

心身ともに、こんな変化はありませんか？

- ・眠れない
- ・人の視線が気になる
- ・人に会いたくない
- ・以前よりイライラする
- ・何事にも集中できない
- ・日常生活に支障が出るほどお酒を飲む など



ストレスなどからくるこころの危険信号かもしれません。臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に応じます。一人で抱え込まずに、ぜひご相談ください。

と き 8月28日(金)、9月18日(金)
10時～15時(1人あたり50分程度)

と ころ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 1週間前までに健康推進グループに
お申し込みください。

9月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系		外科系		診療時間: 9時～17時	
苦小牧市夜間休日急病センター	日 程	病 院 名	住 所(苦小牧市)	電話(0144)	
住 所 苦小牧市旭町2-9-2	6日(日)	光洋いざいクリニック	光洋町1-16-16	71-2700	
電 話 0144-32-0099	13日(日)	同樹会苦小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
	20日(日)	苦小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
	平日 19時～翌朝7時				
診療時間	21日(月祝)	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000	
	土曜 14時～翌朝7時	22日(火祝)	にっしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100
	日曜祝日 9時～翌朝7時	23日(水祝)	苦小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455
		27日(日)	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-43	53-7100

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。



北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます

<http://www.qq.pref.hokkaido.jp> ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)

子育て支援センター

9月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみに併設)

厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 絵本のおはなし

内容：今もなお子どもに愛されている絵本の紹介

日時：9月9日(水)10時～10時30分

場所：厚南子育て支援センター

申し込み：9月7日(月)まで

子育て講座 消防署見学

内容：新しくなった胆振東部消防組合消防本部へ見学に行こう

日時：9月17日(木)10時～11時

場所：厚真子育て支援センター

申し込み：9月14日(月)まで

地域子育て相談機関(要予約)

月曜～金曜日 15時～17時

皆さんの子育てに親身に寄り添いサポートします。

LINEで予約

●自由開放

月曜～金曜日 9時～12時/13時～15時

●サークル活動(予約制)

月曜～金曜日 13時～15時

すくすく教室

すくすく教室は、生後6カ月～1歳6カ月ごろまでのお子さんがいる方を対象に、調理実習や試食、講話、相談を行う教室です。お気軽にご参加ください。

住民課 健康推進グループ☎26-7871

(総合ケアセンターゆくり内)

内容

パクパク食べる

離乳食の工夫について伝授

日時：9月11日(金)10時30分～12時

場所：総合ケアセンターゆくり2階 調理実習室

持ち物：飲み物、こども用スプーンとフォーク、食事用エプロン、手口ふき、抱っこひも

参加費：無料

定員：4組

申し込み：9月3日(木)まで

厚真町食生活改善推進協議会主催

夏季栄養健康教室

調理実習や保健師の講話、簡単な運動を行います。

日時：①8月26日(水) 9時30分～13時30分

②9月2日(水) 9時30分～13時30分

※同じ内容です

場所：総合ケアセンターゆくり2階 調理実習室

対象：町民の方

定員：20人

持ち物：エプロン、三角巾、運動靴

参加費：無料

申し込み：8月19日(水)まで

お問い合わせ・申し込み 住民課 健康推進グループ☎26-7871(総合ケアセンターゆくり内)

おやこDEクッキング

カップずしや

野菜グミなどを作ります。

日時：8月22日(土) 10時30分～13時

場所：総合ケアセンターゆくり2階 調理実習室

対象：小学生とその保護者

※兄弟、祖父母との参加も可能です。

定員：8組

持ち物：エプロン、三角巾、上靴

※お子さんにはプレゼントがあります！

参加費：無料

申し込み：8月17日(月)まで

健康情報

住民課 健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

担当
臨床心理士 すぎやま こうへい
杉山 効平

今月のテーマ

厚真町のこころの健康に関する状況とこころの健康づくりへの取り組み

胆振東部地震から間もなく8年を迎えます。町では、地震後の令和元年6月から、集団健診に併せてこころの健康状態を確認する「こころのアンケート」を実施しています。直近のアンケート結果と、町が実践しているこころの健康づくりの取り組みをお知らせします。

こころの健康の状況

令和7年度の「こころのアンケート」結果では、PTSD(心的外傷後ストレス障害)で陽性と判定された方は全体の2.9%、うつ状態で陽性と判定された方は全体の3.5%でした。診断を意味するものではなく、こころの健康状態がハイスルクかどうかという指標です。ハイスルク状態と判定された方は、減少傾向にありますが、依然として町内にはつらい想いを抱えている人が存在し、幅広い対策が必要です。こころの健康の取り組みには、日常的な健康相談会や健康教育、支援者間のネットワーク連絡会があります。

健康相談会や健康教育

保健師や臨床心理士による日常的な個別支援や、ボランティア団体等と連携し、地域の集いの場で相談会を開催しています。また、町民一人ひとりが、こころやからだの状態を知り、セルフケアにつなげられるように健康教育活動を続けています。

保健師による講話で啓発

健康教育のようす

支援者間ネットワーク連絡会

現在、町には、胆振東部地震によるこころの健康への影響のほかにも多様な相談が寄せられ、地域全体でこころの健康課題への対応が求められています。支援者側のスキルを磨いて多様な「こころの声」に応えるため、「町民一人ひとりに支援が届く」「町のこころの健康(メンタルヘルス向上)」を理念に掲げ、社会福祉協議会や地域包括支援センター、ボランティア団体等の町内支援団体と、「メンタルヘルスサポートネットワーク

連絡会では、グループワークで仮想事例を検討し(写真上、課題や対応策を列記して(写真中)、対処法を発表して情報を共有します(写真下))

連絡会」を立ち上げ、課題解決に向けた一歩を踏み出した。連絡会では、「共に学び」をキーワードにさまざまな研修会を開催し、支援者間のネットワーク構築を図って専門性を高めています。

不安を抱える前に町にご相談を

このほかにも、臨床心理士による「こころの相談」や健康教育の依頼を受け付けています。こころの不調は早期発見・早期対応が重要です。不安を抱える前に遠慮なく健康推進グループへお問い合わせください。

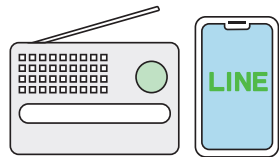
13 広報あつま 令和8年8月号

2026年8月号 広報あつま 12

防災行政無線＆町公式LINE 複数メディア一斉送信テストについて

まちづくり推進課 企画調整グループ
☎27-3179

町では、大規模な地震や津波、洪水などの緊急事態を想定して、町民の皆さんに警報等の情報を確実かつ迅速に伝えるために、9月1日の「防災の日」に合わせて防災行政無線と町公式LINEの複数メディア一斉送信テストを行います。



実施日：9月1日(火)
時 間：12時20分ごろ

※正確に情報が受信できているかを皆さんに確認いただくものです。

無償貸与しています 行政防災無線 個別受信機

町では、災害情報や町からのお知らせが放送される行政防災無線個別受信機を無償貸与しています。詳細は、総務課情報防災グループ（☎27-2481）までお問い合わせください。

※防災行政無線の電源は、通常時は家庭用電源から確保していますが、停電時の電源として乾電池が装着されています。定期的に乾電池を点検し、切れている場合は交換をお願いします。

災害情報をスマホなどで受け取れる 町公式LINE

町公式LINEで災害時の緊急情報や災害支援情報を配信しています。ぜひご活用ください。

利用方法

スマートフォンなどにLINEをインストールして、次のいずれかの方法で厚真町公式LINEを友だち登録してください。

- ①厚真町公式LINEのID「@atsuma」を検索して友だち追加する
- ②右のQRコードを読み取り友だち追加する



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は6月末時点で全世帯数の93%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署は、未設置の住宅への普及・促進の取り組みとして、厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。

問い合わせ 胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119



水遊びは安全に！

暑い日が続く、海や川などで水遊びをする機会もありますが、ちょっとした気の緩みが水難事故につながります。天候が悪い日は水辺に近づかず、遊び際には体調管理を含めて注意を払い、お子さんから目を離さないように気をつけましょう。

自然災害に備えを！

不安定な天候による大雨に加え、地震も発生しています。予期せぬ自然災害の発生に備え、日ごろから飲料水や非常食、停電時の懐中電灯やモバイルバッテリーなどの非常携行品を準備しておきましょう。ご自身とご家族の安全のためにもご協力をお願いします。

こぶしの湯 あつま イベントカレンダー 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1 [2倍] メンズ	2 [3倍] 高齢者券	3 レディース	4	5
6 [3倍] ちびっこ	7 シルバー	8 メンズ	9 高齢者券	10 レディース	11	12 [3倍]
13 ちびっこ	14 シルバー	15 [2倍] メンズ	16 [3倍] 高齢者券	17 レディース	18	19
20 ちびっこ	21 シルバー	22 [3倍] メンズ	23 高齢者券	24 レディース	25 [2倍]	26 [3倍] 風呂の日
27 ちびっこ	28 シルバー	29 メンズ	30 高齢者券			

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はスタンプ2個
毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍
毎週火曜 メンズデー▷男性はスタンプ2個
毎週水曜 高齢者無料入浴券の日▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが890円→700円
毎週木曜 レディースデー▷女性はスタンプ2個
毎月26日 風呂の日▷町民は入浴無料(要身分証明書)
※対象外の方はポイント3倍、スタンプ2個
2と6のつく日▷ポイント3倍(風呂の日を除く)
5のつく日▷町交付の無料券利用でポイント5倍

※イベントは予告なく変更することがあります。

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126



防災のページ

総務課 情報防災グループ ☎27-2481

地震発生時の安全確保について

地震が発生したら

6月25日に岩手県沖でマグニチュード6.9の地震が発生しました。最大震度は6強、厚真町でも震度3を記録しました。地震の発生時には、何をしなければいけないでしょうか？火の始末や出口の確保などに加え、まずは落下物や転倒する家具から自分の身を守ることを優先し、安全を確保することが大切です。

地震の際の安全確保

地震の揺れに備える行動には「安全確保行動1-2-3」という3つの動作があります。

内容は「①DROP!(まず低く)→②COVER!(頭を守り)→③HOLD ON!(動かない)」というものです。日ごろからの意識付けが、スムーズな行動につながります。

シェイクアウト訓練

安全確保行動をとる訓練には「シェイクアウト訓練」があります。これは同じ時期に「安全確保行動1-2-3」を行うものです。

シェイクアウト訓練は従来の防災訓練とは異なり、「その時にいる場所」で地震が発生したと想定して とっさに身を守るという 自発性が求められる訓練です。

安全確保行動1-2-3



①DROP!(まず低く)

まずはその場で姿勢を低くします。



②COVER!(頭を守り)

落下物から頭を守るために、机やテーブルの下に潜り込みます。屋外で潜り込む場所がない場合、カバンなどで身を守ります。



③HOLD ON!(動かない)

姿勢を低くして頭を守った状態で、揺れが収まるまでじっと動かないようにします。



北海道では、全道一斉防災訓練「北海道シェイクアウト」を行います。

日時 9月1日(火) 10時
内容 その場所で1分程度「安全確保行動1-2-3」を行います。

参加登録 8月31日(月)までにQRコードから登録してください。



北海道シェイクアウトホームページ



参加登録

Jアラート 全国一斉情報伝達試験

8月26日 水 11時ごろ

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。

本試験において防災行政無線が雑音等により、聞き取れないなど不具合がありましたら、総務課情報防災グループまでお問い合わせください。

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎27-2481

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線と屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。
(上りチャイム音♪)
「これは、Jアラートのテストです」×3回
「こちらは、ぼうさいあつまです」
(下りチャイム音♪)



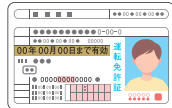
※携帯電話やスマートフォンなどへの伝達はありません。

※災害等の発生により試験を中止する場合があります。中止した場合の予備日は9月9日(水)午前11時ごろです。

町税・保険料
今月の納期

科目	固定資産税(第2期)
	介護保険料(第2期)
納期	8月31日(月)

問い合わせ
住民課 税務グループ ☎26-7871
住民課 福祉グループ ☎26-7872

運転免許証
更新講習 9月

苫小牧市民文化ホールで行っている運転免許証更新講習(優良)の日程をお知らせします。その他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

〔10時30分～11時〕

1日(火)、2日(水)、3日(木)、7日(月)
8日(火)、11日(金)、14日(月)、15日(火)
16日(水)、24日(木)、30日(水)

〔13時30分～14時〕

4日(金)、10日(木)、17日(木)、29日(火)

(一社) 苫小牧地区交通安全協会
☎0144-33-1458

まちの善意



社会福祉協議会への寄付

■日時 9月5日(土)・6日(日) 10時～16時
■場所 イオンモール苫小牧1階セントラルコート内(苫小牧市)

「心のアート展」は、精神的な病気や障がいのある方が、文化・芸術への関わりを通して社会参加の促進を図ることを目的とした作品展です。素晴らしい作品が多数展示されますので、みなさんご来場ください。

心のアート展2026

北海道の北東洋上に連なる歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島からなる「北方領土」は、我が国固有の領土です。しかし、ロシアによる法的根拠のない占拠は今もなお続き、長期化するウクライナ侵攻に

8月は北方領土返還要求運動強化月間

柳町3-1-20
■問い合わせ 東胆振精神保健協会事務局(北海道苫小牧保健所健康推進課内、☎0144-77-9935)

よって日ロ関係は非常に厳しく、平和条約交渉や北方四島交流等事業などの今後見通しは厳しい状況が続いています。私たちが先祖から受け継いできた、かけがえのない土地である北方領土の返還実現は、日本国民にとっての悲願です。四島の一日も早い返還を実現し、この問題を解決するためには、私たち一人ひとりがこの問題への関心と理解を深め、返還に向けた強い意思を世代・地域を超えて共有することが大切です。

住民票・マイナンバーカードへの
氏名のフリガナ記載について

住民課 町民生活グループ
☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

戸籍法の改正により、戸籍に氏名のフリガナが記載されることに伴い住民票やマイナンバーカードにもフリガナが反映されます。

戸籍にフリガナが記載されると
住民票にも自動的に記載されます。

フリガナが戸籍・住民票に記載される時期

- 戸籍にフリガナが記載された後、順次、住民票にも反映されます。
- 戸籍への記載時期は本籍地市区町村により異なります。
本籍地が厚真町の方：8月ごろから順次記載予定
本籍地が厚真町外の方：本籍地市区町村へお問い合わせください

※令和8年5月26日以降に戸籍の届出により各種記録の対象となる戸籍には、随時フリガナが記載されます。
※すでにフリガナが記載されている方もいます。

住民票にフリガナが記載されると
マイナンバーカードにもフリガナを記載することができます。

新しくマイナンバーカードを申請する方

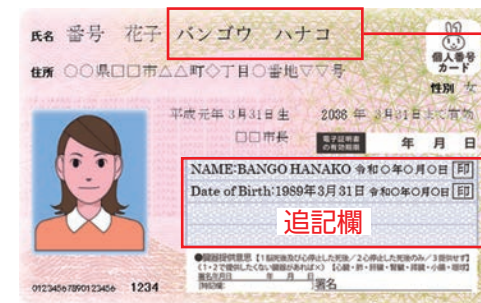
- マイナンバーカードの表面の氏名の右側にフリガナが印字されます。

すでにマイナンバーカードをお持ちの方

- 以下の機会にマイナンバーカードの追記欄へフリガナが記載されます。
①氏名や住所変更など券面事項変更の手続き時
②電子証明書の更新・発行時
- 上記①②の機会がなく、フリガナの記載を希望する場合は、申請により記載することができます。

マイナンバーカードに「ローマ字表記の氏名」と
「西暦表記の生年月日」を記載することができます。

- マイナンバーカードへのフリガナ記載が完了している場合は、希望により追記欄にローマ字氏名を記載することができます。
※原則、パスポートと同じ表記になるため、申請にはパスポートを持参してください。
パスポートと異なる表記で記載した場合は、後日、修正手続きが必要です。
※パスポートを所有していない場合、ヘボン式ローマ字で記載します。
※フリガナを記載せずローマ字のみを記載することはできません。
- 希望により西暦表記の生年月日を追記欄に記載できます。



氏名のフリガナ表記

※すでに発行されたカードの場合は追記欄に記載されます

氏名のローマ字表記
生年月日の西暦表記

※追記欄に十分な空きがない場合は追記ができず、再交付申請が必要となります。

いきいきサポートサロンに参加しませんか？

いきいきサポートサロンは、65歳以上の皆さんの健康増進・介護予防・生きがい活動を行う場所です。バスの待ち合いや、ちょっと寄って知人と話したい時など、自由に利用できます。

月間予定表を見て、参加してみたい活動等がありましたら、お気軽にお越しください。趣味のサークルで利用を希望の方もご連絡ください。また、65歳以下の方もボランティアとして共に活動しませんか？人生の先輩から知恵と技術が学べます。

9月のよとい

月	火	水	木	金
	1	2	3	4
7	8	9	10	11
14	15	16	17	18
21	22	23	24	25
28	29	30		

月・木

介護予防体操(10時～11時) ストレッチ、有酸素運動、脳トレ
担当：高橋/村上/山崎/菅/梶原

火

介護予防体操(10時～11時) 椅子ヨガなど
担当：板垣

水

趣味の活動(13時～15時)

金

ババカフェ(10時～15時) 高齢者の皆さん主催のカフェ

厚真町いきいきサポートサロン
京町34 ☎29-7535

開放時間▶月曜～金曜日 9時30分～17時
無料水分補給カフェコーナー▶月曜～木曜日 9時30分～15時



厚真町交通安全指導員会会長
Vol.76 いしばし みほこ
石橋 実穂子さん

厚真町交通安全指導員会の会長として啓発を続け、交通事故死ゼロ3000日達成で北海道警察本部交通部長感謝状を受賞しました。4年ほど前から復活したピアノは日課となり、年1回の発表会に向けて音に磨きをかけています。「毎日忙しいの」。多趣味で活動的な石橋実穂子さんに役場で話を伺いました。

“可愛いおばあちゃんを目指して”

室蘭市内で生まれた石橋さんは、看護師として東京都内で働き始めました。20代中盤でオンとオフの切り替えに選んだのが、スキューバダイビングです。今は使うことはありませんが、思いつきの品として大切に保管しています。「解放された水中で、聞こえてくるのは自分の呼吸と水中で弾ける気泡の音。ゆったりと流れる時間と光景に魅了されました。西表島や小笠原などにも行きました、懐かしい思い出ですね」。

結婚を機に厚真町で生活。友人の交通事故をきっかけに、町交通安全指導員に名乗りをあげました。年4回の街頭啓発やイベントでの交通安全警備など、仲間と一緒に交通安全に尽力し、令和6年から会長に就任しました。昨年、会の発足50周年を迎えた時には、記念誌の名簿を見て「多くの人に支えられて成り

立っている活動なんだなって。改めて、人付き合いを大切にしよう」と思いました。中学、高校、看護師時代からの友人も含め、ゆるぎない人間関係が石橋さんの活力の源です。

50代後半に体調を崩し、もう二度と心から笑える日は来ないのだろうかと不安を抱いたこともありましたが、「今はそれも貴重な体験です」と笑顔で振り返りました。

厚真の風景がスマートフォンに数多く保存されています。濃いブルーからオレンジ、ピンクへと空が変わるマジックアワーの水田風景や雪化粧した栗の木、人の息吹が伝わりそうな廃屋など、目を輝かせながら言葉巧みに説明してくれました。

「人を介して厚真の良さを伝え、可愛いおばあちゃんを目指します」